

柏市保健所運営基本計画進捗状況について(全体版)

第2章 各論

第1節 安全・安心な暮らしのために

施策1 市民が身近に感じる保健所を目指して

●方向性

保健所の企画調整機能の強化と市民との協働による、情報の効果的な発信を目指します。

○方策 保健所の広報活動の検証と効果的な情報を発信します。(詳細P. 1~2)

| | 平成26年度計画 | 平成26年度結果 |
|--------------------|----------|----------|
| 保健所の広報・啓発活動の検証と評価 | 実施 | 実施 |
| 様々な媒体活用による情報提供 | 実施 | 実施 |
| 保健所だよりの発行 | 実施 | 実施 |
| 講座の開催・啓発事業 | 実施 | 実施 |
| 民間団体の広報活動と連携した啓発活動 | 実施 | 実施 |

施策2 健康危機管理機能の強化と体制整備

●方向性

市における健康危機管理の位置づけをし、専門的判断能力の向上、健康危機体制の整備を目指します。

○方策 保健所が一体となって健康危機管理能力の向上に取り組みます。(詳細P. 3~4)

| | 平成26年度計画 | 平成26年度結果 |
|----------------------------|-----------------------------|----------------|
| (1) 健康危機に対応できる職員の育成 | | |
| ア 職場内研修の実施 | 年3回以上 | 想定訓練を4回実施 |
| イ 外部研修の派遣 | 予算等を見極め実施 | 積極的に参加 |
| (2) 健康危機管理体制の整備 | | |
| 健康危機管理体制の整備 | マニュアル等の隨時追加・更新 | 実施 |
| (3) 健康危機情報の発信 | | |
| ア 市民への情報発信体制の活用 | 実施 | 実施 |
| イ 市役所各部署と横断的取り組み | 情報伝達訓練を年1回以上実施 | 想定訓練を実施・関係部署参加 |
| ウ 市民との双方向によるコミュニケーション体制の構築 | 随時実施 | 実施 |
| (4) 状況に応じた訓練の実施 | | |
| 健康危機発生時対応のための訓練の実施 | 初動対応訓練・情報伝達訓練を年1回実施 | メール配信訓練を2回実施 |
| (4) 動物愛護と適正飼養の推進 | | |
| 動物愛護事業の総合的な推進 | 動物愛護フェスティバル・ふれあい教室等を年1回以上実施 | 実施 |

第2節 健やかで活力ある暮らしのために

施策1 市民一人ひとりが積極的な健康づくりに取り組めるために

●方向性

総合的な健康づくり推進体制の構築に向けた取組みと「健やか親子21」の効果的な推進を目指します。

○方策 健康増進計画の進行管理を行います。(詳細P. 5~6)

| | 平成26年度計画 | 平成26年度結果 |
|---|----------------------|----------|
| (1) 市民の健康増進を目指す事業の実施 | | |
| 地域ウォークの推進、栄養改善事業、タバコ対策等 | 実施 | 実施 |
| (2) 総合的な健康づくり推進体制の整備 | | |
| 効果的な啓発(柏市ホームページ等)や、関係機関(地域職域連携協議会等)との連携強化 | 地域職域連携協議会の開催、その他は随時 | 実施 |
| (3) がん対策の実施 | | |
| 関係部署と連携を図りながら推進 | がん検診の受診率向上を図る、その他は随時 | 実施 |

○方策 一貫した母子保健サービスを受けることができるような支援機能を整備します。(詳細 P.6)

| | 平成26年度計画 | 平成26年度結果 |
|---------------------|-----------|----------|
| 支援機能の整備、各種母子保健事業の実施 | 予算等を見極め実施 | 実施 |

施策2 病気になったとしても安心して地域で暮らしていくために

●方向性

「住み慣れた地域で支え合うこと」のしくみである地域包括ケアシステムの構築を目指します。

○方策 「ウェルネス柏」の総合保健医療福祉施設の機能を生かします。(詳細P. 7)

| | 平成26年度計画 | 平成26年度結果 |
|--------------------------------|-----------|----------|
| 地域の限られた資源を共有し、事例検討会等の会議に積極的に参加 | 予算等を見極め実施 | 実施 |

○方策 第3期柏市地域健康福祉計画との連携を図ります。(詳細 P.7)

| | 平成26年度計画 | 平成26年度結果 |
|-----------------------------------|----------|----------|
| 難病相談事業等の相談事業の充実や小児慢性特定疾患治療研究事業を実施 | 実施 | 実施 |

○方策 市民のこころのケアに努めます。(詳細 P.8)

| | 平成26年度計画 | 平成26年度結果 |
|---------------|-------------|----------|
| 精神保健相談への的確な対応 | 精神保健福祉相談を実施 | 実施 |

○方策 精神疾患への理解を深めるために。(詳細 P.9~10)

| | 平成26年度計画 | 平成26年度結果 |
|---------------------|--------------------|----------|
| 府内体制を築き、市民への啓発事業を継続 | 市職員への普及啓発、市民講座の開催等 | 実施 |

第3章 計画の運用管理

第1節 市民に期待される保健所職員であるために

施策1 柏市保健所職員人材育成の考え方

●方向性

保健所職員としての総合力の向上、及び、公衆衛生活動の拠点としての機能強化に取り組みます。

○方策 「柏市保健所人材育成基本方針」を活用します。 (詳細P. 11~12)

| | 平成26年度計画 | 平成26年度結果 |
|-----------------------|----------|---------------------|
| 能力開発の目標設定 | 隨時取組み | 到達目標を設定し活用 |
| 基本業務マニュアルの見直し | 隨時取組み | 各所属毎に実施 |
| 職場内研修の実施(再掲) | 隨時取組み | 実施 |
| 職場外研修の活用(再掲) | 実施 | 実施 |
| 自己啓発の推進 | 隨時取組み | 夜間自己啓発の定期的な開催等実施 |
| ジョブローテーションの推進 | 隨時取組み | 実施 |
| 職種ごとのキャリアパスの運用とメンテナンス | 実施 | キャリアパスの改定、運用 |
| 県職員派遣終了に伴う対策 | 隨時取組み | 千葉県との継続協議 |
| ワークライフバランスに対応した人員確保 | 隨時取組み | 実施 |
| 効果的な人材確保への取組み | 隨時取組み | 学生実習の受入れ |
| 健康危機管理の教訓を生かした取組みの実施 | 隨時取組み | 各種研修会の開催・参加、メール配信訓練 |
| 人材育成の評価・推進体制の確立 | 隨時取組み | 人材育成ワーキンググループの設置・開催 |